



どのような未来を目指すための事業か

歩行者や自転車の安全な通行を確保するため

歩道を整備しました

地元の声

- ・トラックやバスが多く通るため、登下校が不安です（地元小学生）
- ・路肩を歩いている子供たちを見る度、車と接触しないか非常に心配です（地元住民、学校関係者）

事業前

- ◆ 歩行者が車道路肩を歩くため、交通事故発生のおそれがありました。



事業前の状況

事業後

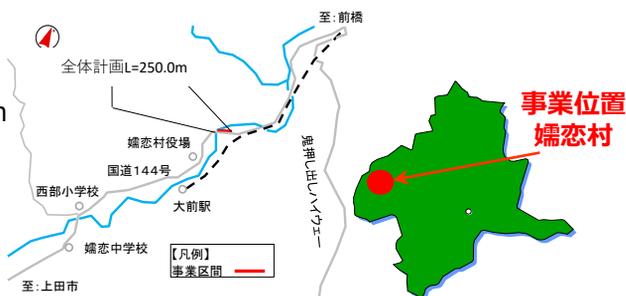
- ◆ 歩道を整備したことで、歩行者の安全な通行空間が確保されました。



事業後の状況

事業の概要

- 事業箇所：孺恋村西窪
- 事業内容：歩道整備 延長 250m 歩道幅 2.5m
- 事業期間：平成28年度～令和2年度



事業の進捗状況（令和2年度完了）

今、何をしているか

歩道整備が完了し、安全な歩行空間が確保されました。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了